

お知らせ



岡山県立博物館

担 当 者

平田・内池

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

岡山県立博物館 テーマ展「吉備津神社」を開催します！

岡山県立博物館では、学芸員の調査研究成果を発表する場として、県民にとって魅力あるテーマやメッセージ性のあるテーマを設定した展示を行っています。

今回のテーマ展では、本殿および拝殿の再建600年を記念して、吉備津神社の歴史を示す貴重な古文書や奉納された文化財をご紹介します。ぜひ取材にお越しください。

記

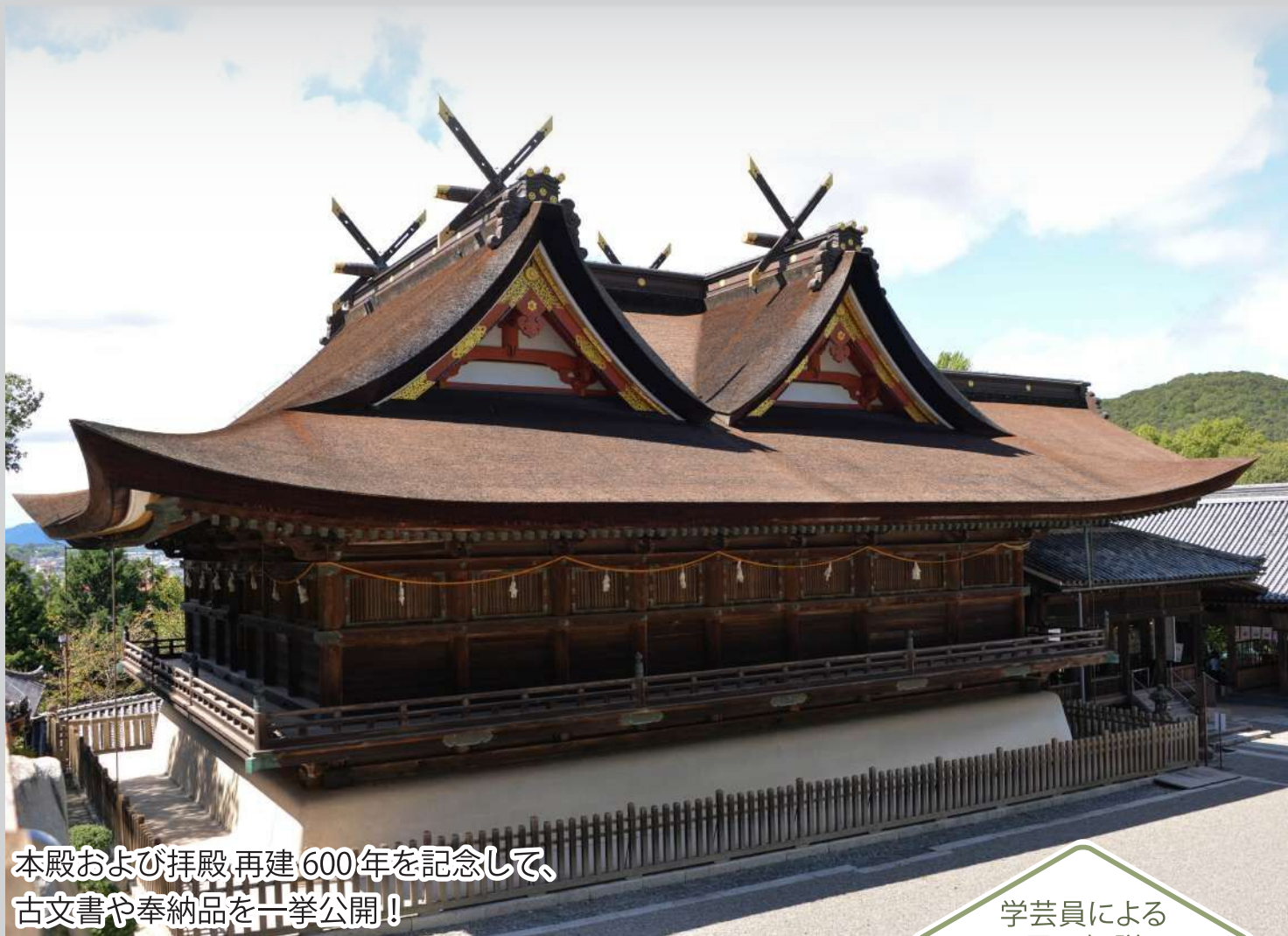
- 1 趣 旨** 備中国一宮である吉備津神社の本殿は、比翼入母屋造の独特な屋根を持ち、「吉備津造」とも呼ばれる美しい外観で知られています。この本殿は、本殿から突き出るようにして建つ拝殿とともに応永32年（1425）に再建されたもので、度重なる修復を経て現在まで大切に護り継がれてきました。昭和27年（1952）には、本殿・拝殿ともに国宝に指定されています。そして、令和7年（2025）には再建から600年の節目を迎えます。

本展覧会では、本殿および拝殿の再建600年を記念して、吉備津神社の歴史を示す貴重な古文書や奉納された文化財をご紹介します。

- 2 会 期** 令和7年8月28日（木）～10月5日（日）
- 3 開館時間** <8・9月> 午前9時～午後6時
<10月> 午前9時30分～午後5時
- 4 休 館 日** 毎週月曜日（ただし、9月15日（祝）は開館）、9月16日（火）
- 5 会 場** 岡山県立博物館 2階展示室
- 6 入 館 料** 大人260円、65歳以上130円、高校生以下無料
- 7 主な展示資料**
- | | | | |
|----------|------|----------|-------|
| ・ 国宝（附） | 明和六年 | 本殿棟札 | 吉備津神社 |
| ・ 国宝（附） | 弘化三年 | 本殿棟札 | 吉備津神社 |
| ・ 県重要文化財 | 大太刀 | 銘 備州長船秀幸 | 吉備津神社 |
| ・ 木造 | 鬼面 | | 吉備津神社 |
- 8 学芸員による展示解説（申込不要）**
日時：毎週土曜日 午後2時～

令和7年度テーマ展④

き び つ じん じゃ 吉備津神社



本殿および拝殿、再建600年を記念して、
古文書や奉納品を一挙公開！

2025

8.28 (木) ~ 10.5 (日)

〈会場〉岡山県立博物館 2階展示室

〈開館時間〉(8・9月) 午前9時～午後6時

(10月) 午前9時30分～午後5時

〈入館料〉大人 260円、65歳以上 130円、高校生以下無料

〈休館日〉月曜日(ただし9月15日(祝日)は開館)、9月16日(火)

学芸員による
展示解説

[申込不要・各日午後2時～]

8月30日(土)

9月6日(土)・13日(土)

20日(土)・27日(土)

10月4日(土)

備中国一宮である吉備津神社の本殿は、比翼入母屋造の独特な屋根を持ち、「吉備津造」とも呼ばれる美しい外観で知られています。この本殿は、本殿から突き出るようにして建つ拝殿とともに応永32年(1425)に再建されたもので、度重なる修復を経て現在まで大切に護り継がれてきました。昭和27年(1952)には、本殿・拝殿ともに国宝に指定されています。そして、令和7年(2025)には再建から600年の節目を迎えます。

本展覧会では、本殿および拝殿の再建600年を記念して、吉備津神社の歴史を示す貴重な古文書や奉納された文化財をご紹介します。

写真：吉備津神社本殿(岡山市北区吉備津)

同時開催 平常展「岡山の歴史と文化」 第1展示室「古代吉備の世界ー岡山市内出土の考古資料ー」 第2展示室「幕末維新までの岡山の歴史」、「昔の暮らしと道具」、「備中神楽面」 第3展示室「やきものの見方」、「赤羽刀」

最新情報は
ホームページを
ご覧ください



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

